

保育園でヤマメのつかみ取り体験

7月12日、竹迫みのり保育園で、ヤマメのつかみ取り体験が催されました。生きた魚に触れることで、子どもたちに「生き物の命をいただいで生きている」という実感を持ってもらい、命の大切さを学んでほしいと、保護者会と保育園が企画したものです。

1歳～6歳の園児約90人とその家族が参加。子どもたちは歓声を上げながら、プールに放たれたヤマメを一生懸命追いかけてきました。



皆でヤマメの命に感謝して食べました

もちもちの玄米パンを給食に導入

6月から玄米パンが県内全域の学校給食に導入されました。使われる玄米粉は、野々島にある熊本製粉株式会社の工場などで特殊な技術を用いて製粉されています。

通常の玄米粉は、パンに多く入れると膨らみにくくなってしまうますが、同社と県パン協同組合が試作・改良を重ね、玄米粉を約67%含む、香ばしくもちもちとした柔らかい玄米パンを考案しました。



「香ばしくておいしい」とパンをほおぼる西合志第一小の子どもたち

800年の伝統 竹迫観音祭

7月18日、畜産振興や交通安全を祈願して、竹迫地区（上町・横町・下町）で竹迫観音祭が開催されました。例年7月10日に行なわれてきましたが、台風の影響で、今年は日程を変更しての開催となりました。

地区の若衆が、太鼓を載せたドランジャーと呼ばれる木製の台車を引いて練り歩きます。ドランジャーがぶつかり合う場面では、その迫力に大きな歓声が上がっていました。



勢いよくぶつかり合うドランジャー

かかし作りに挑戦

7月18日、西合志中央小5年生が、学校田に設置するかかし作りに挑戦しました。例年、同校では食育の一環として3～6年生が田植えから収穫までを体験しており、かかしは5年生が毎年作っています。

子どもたちは班ごとに試行錯誤しながら思い思いのアイデアを出し合って、ヴィーブルくんかかしなど9本のオリジナルかかしを作り上げました。かかしは8月下旬に設置される予定です。



力作・ヴィーブルくんかかし

※6月末現在
()内は前月比

人口	58,475(+ 69)
世帯	22,095(+ 33)
出生	62
死亡	32
転入	180
転出	141



発行/合志市
編集/企画課
☎248-1813
〒861-1195
熊本県合志市竹迫2140
ホームページアドレス
<http://www.city.koshi.lg.jp>
Eメール kikaku@city.koshi.lg.jp
発行日/平成26年8月7日



携帯用サイト

まだ知らない人も多いかと思いい、今月号でヴィーブルくんを紹介しました。約19年前に誕生して以来、しばらくは認知度も低く、登場するイベントも数えるほど。十数年の間、少しずつ地道に活動を続けてきました。

しかし、そんな彼も、近頃は何かと忙しうにしています。市内のイベントだけでなく、市外のイベントや、時には海外にも出張しているようです。今回の広報掲載にあたっては、写真撮影のため屋外で取材を行ないました。猛暑の中、一言も愚痴を言わずに終始笑顔で協力してくれました。

頑張る屋さんで、出会う人皆に優しいヴィーブルくん。

皆さんも彼を見かけたなら、声をかけてぜひお友達になつてください。

